

わくわく鹿児島中央認定こども園ドキュメンテーションシート

9月10日 担当者名(平川里香)

観点「主体的・対話的・深い学び」

「買い物をしよう」(お泊まり保育)	園児の姿(写真等)	エピソード
買い物では、みんな何を買うかな？ どんなものがカレーには入っていますか？  ↓  ↓  形や色を見て自分で選びます。個数も数えて数量への関心も高まります。 ↓  どれが美味しいかな？ 何個買えば足りるかな？  どれだけ入っているのか内容量を確認しています。	担当は僕だから僕が決めるよ  感触を確かめたり、これで良いのか悩んだり、お友だちと相談するなどして決めます。 ↓  お店のなかでは大きな声はだめだよ！ 走らずあるこう！ 店内でのマナーを友だちと声掛けして気遣っています。 「道徳性・規範意識の芽生え」 ↓  ご褒美のアイスをみんなで食べて達成感を味わい。次の活動の期待感も高まります。	お泊まり保育で「買い物」をしてカレーなどの準備をしようと提示された。 ・チーム内での自分の役割をみんなで確認しました。 ・一連の流れを確認しました。 * 教師は園児に見通しをはっきりと持たせるために「何をするか」をイメージさせ挙手や発表させた。 主体的学び ・事前に紙に書いてきたメモを見ながら確認しました。 ・値段や個数を確認して選びました。 ・<u>買うものは何処にあるか友だちと考え、わからない時は店員さんに聞きました。</u> ・表示に気づき何処で誰が作ったものか生産者への関心が生まれました。 主体的・対話的学び ・これからみんなで作る事へのイメージが広がり熱中して取り組んでいました。 対話的な学び

観点「(○)主体的な学び (○)対話的な学び (○)深い学び 観点到○を付けてください。

[工夫等よかった点]	「もう少し改善したい点」
○見通しを持たせる事で子どもたちが期待感を持ち意欲的に取り組んできた。 ○各自の購入物を決めていた事で役割分担できた。また目的が明確になりお互いを尊重できた。 ○友だちの様子を見たり教えあう中で、活動が深まっていた。共同性や社会生活との関わりの育ちがある	○全体的な時間を長く設定し、食材選び、産地への関心、働いている人、そしてお金へ興味関心に応えることで、より主体的で深い学びとなるのではないかな。 ○他のグループとの意見交換ができると、対話的学びにつながるのではないかな。

